



事業名 実証事業推進チーム大阪 ～「実証事業都市・大阪」の実現をめざして～

実証事業推進チーム大阪



取組の概要

大阪府・大阪市・大阪商工会議所は、先端技術を活用した実証実験を支援し、大阪発の新たなビジネスを生み出す「実証事業都市・大阪」の実現を目指しています。その一環として、この3者で「実証事業推進チーム大阪」を設置し、実証実験の実施に不可欠な実証フィールドの調整・提供を行っています。2025年大阪・関西万博のコンセプトである「- People's Living Lab - 未来社会の実験場」を大阪の地から体現すべく、新たな技術開発や企業同士の共創イノベーション創出の機運を高めるとともに、万博の目的の一つである「Society 5.0の実現」につながるよう、IoTや自動運転などの先端技術を活用した実証実験を支援し、新たなビジネスの創出につなげ、大阪経済の活性化を図ってまいります。

実証実験の実施からビジネス化まで一体的に支援



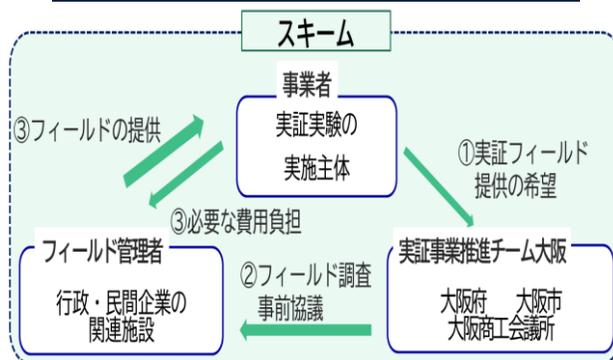
IoTやロボットテクノロジー、AIなどの先端技術を活用した革新的なビジネスを社会に実装していくためには、トライアル・アンド・エラーを重ねることが重要です。そこで、「実証事業推進チーム大阪」では主に、実証実験を希望する事業者に対して、大阪府・大阪市の関連施設や公共空間、民間企業の工場や施設等をフィールドとして提供する支援を行っています。

その他にも実証実験に必要な保険や5Gなど実施環境の支援、PR支援、資金支援など様々な支援メニューを取り揃えています。

実証実験後も、希望する企業には、大阪府・大阪市・大阪商工会議所の支援事業への参加を通じて、ビジネス化を支援します。

2022年度は、14件の実証実験のエントリーを受け付け、その中の10件を支援しました。

スピード感のある支援体制



「実証事業推進チーム大阪」では、全国の大企業、中小企業、スタートアップ企業、個人事業者だけでなく、外国企業も支援対象者とし、常時、実証実験の希望者を募集しています。

支援する実証実験の対象分野は以下の7分野です。①先進的なまちづくり②IoT、RT③自動運転④ドローン⑤AI⑥ヘルスケア⑦オープンデータ・ビッグデータ

実証実験の希望者からエントリーを受け付けた後、大阪府・市の施設や、大阪商工会議所の会員企業の施設等から、実証実験が効果的に実施できる施設を調査し、フィールドの管理者と事前協議を行っています。実証実験の希望者が円滑に実証実験を行うことができるよう、フィールドの管理者をはじめ関係機関等との各種調整を行うなど、スピード感をもって支援しています。

「実証事業都市・大阪」の実現



本チームでは、2018年度から40件の実証実験をサポートしました。これは、ドローンを用いた画像解析システムや移動用ロボットの自立走行、空飛ぶクルマの有人飛行、都市型自動運搬船の航行などの技術が実証され、未来社会での実装が期待されています。

今後も、複雑かつ多様な社会課題の解決を技術革新を通じて実現するため、大阪が先陣を切って実証実験を支援します。

これまで以上に大阪が実証実験しやすい都市であると認知されるよう、今後も継続して支援や取り組みを強化していきます。

2025年大阪・関西万博を契機とし、大阪における新たな技術開発や企業同士の共創イノベーション創出の機運を高めていきます。



問い合わせ先:大阪商工会議所 産業部 産業・技術振興担当
担当者:門 智哉
URL:<https://www.osaka.cci.or.jp/innovation/digital.transformation/osaka.demonstration.experiment/demo-experiment.how-to.proceed.html>
Mail:sangyo@osaka.cci.or.jp

